



東温市



移住定住促進マスタープラン

～選ばれる移住地「とうおん」を目指して～

— 概要版 —

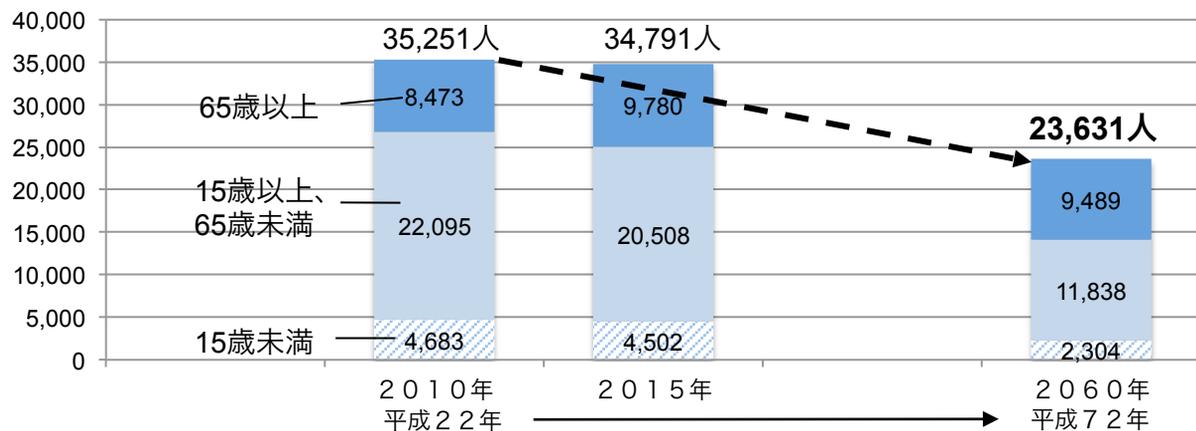
平成29年3月
愛媛県 東温市

マスタープラン策定の背景・目的

背景

本市の将来人口は、平成72年（2060年）には2万3631人と推計されており、平成22年（2010年）の3万5251人から約32.9%の人口減少が予測されています。

東温市の人口推移予測（2010年-2060年）

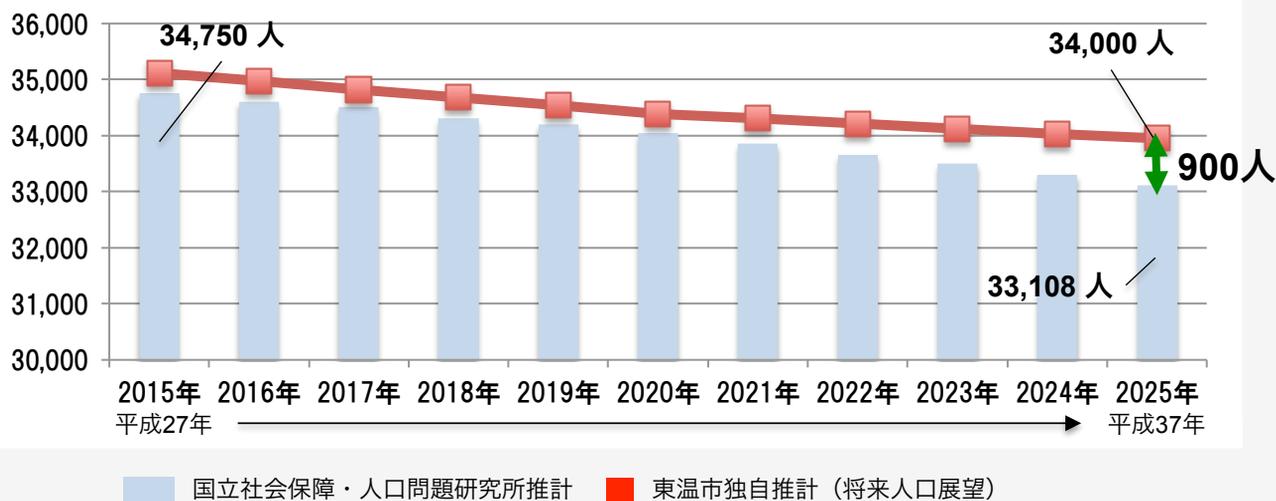


出典：「東温市人口ビジョン」

目的

本市は、平成37年（2025年）の将来人口展望を3万4000人としていますが、推計では3万3108人と見込まれており、900人の差が生まれます。本プランは、移住者数の増加という側面から3万4000人達成に貢献することを目的に策定します。

将来人口展望と人口推移予測



出典：「東温市人口ビジョン」

2つの移住パターン

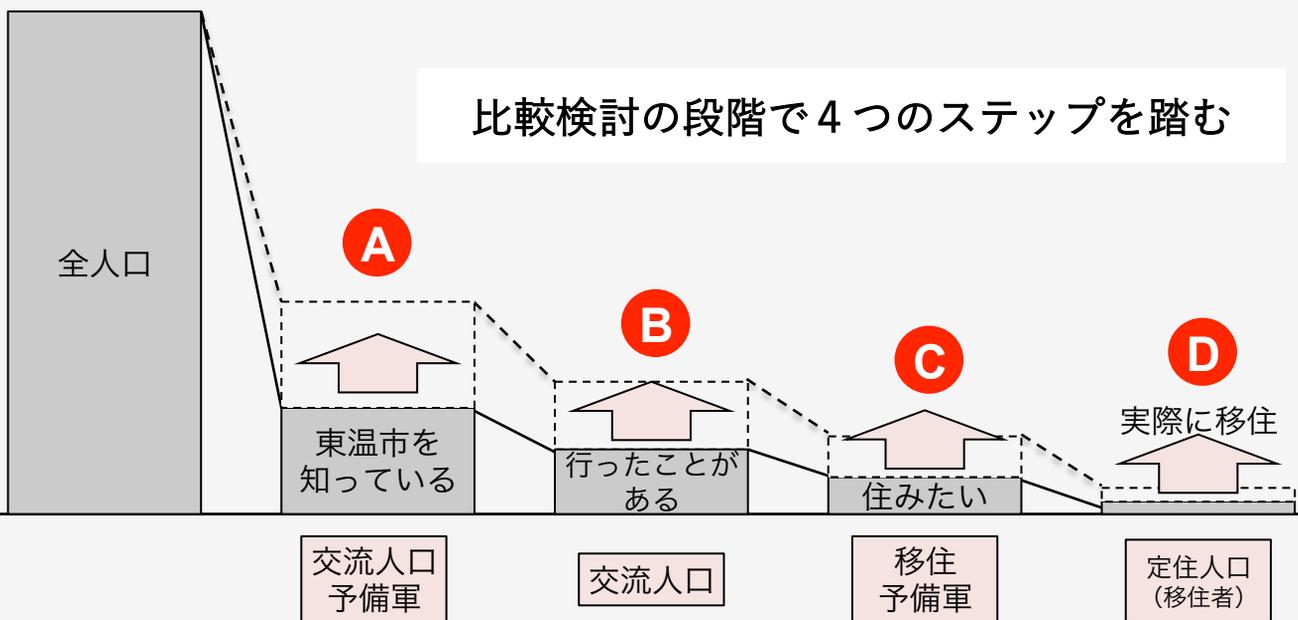
2つの移住

移住には、数あるまちの中から様々な条件や住環境などを比較検討して移住する「比較型」の移住と、明確なやりたいことや学びたいことがあり、必然的にそこしかないという形で移住する「決め打ち型」の移住の2つのパターンに整理できます。

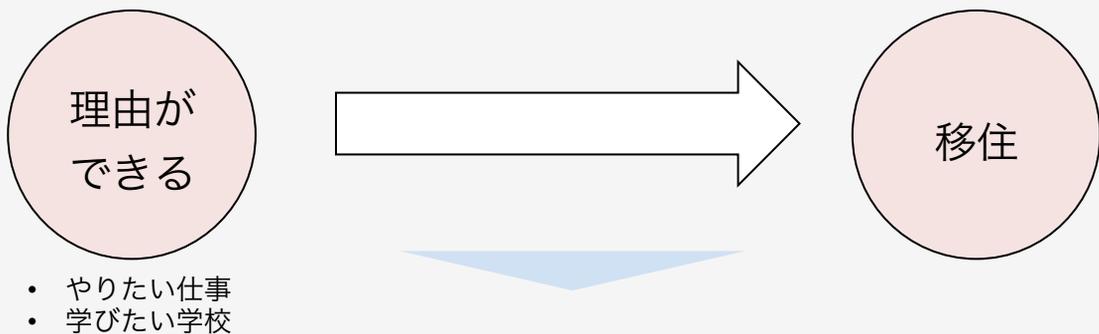
本プランでは、2つのパターンの特徴を踏まえ、前者に対しては「ナンバーワン戦略」と、後者に対しては「オンリーワン戦略」を推進していきます。

「比較型」移住の行動パターン（4つのステップ） ⇒ ナンバーワン戦略

比較検討の段階で4つのステップを踏む



「決め打ち型」移住の行動パターン ⇒ オンリーワン戦略



移住理由（＝目的）と移住が直結するため、
ステップを飛び越える

ナンバーワン戦略の施策

施策概要

ナンバーワン戦略では、施策の対象を愛媛県内に住む人と愛媛県外に住む人とに分けた上で、以下の5つの施策を推進します。

施策1 交流人口拡大に向けた観光関連情報の発信強化

県内 県外

- 本市の愛媛県内外での認知度を高め、訪れていただく方を増やすため、観光関連情報の発信を強化します。
- 具体的には、「シティプロモーション実施体制の整備」「SNSを活用したプロモーション展開の強化」「プレスリリースの積極配信」「ウェブサイトの再整備」「観光メディアへの働きかけ強化」を推進します。

施策2 「子育てに適したまち」としての認知拡大に向けた情報発信

県内

- 子育て世代をターゲットとしたPRの強化（子育て世代向けの情報発信強化・子育てチャネルの活用）により、子育てに適したまちとしての認知拡大を推進します。

施策3 近隣有名観光地からの誘客強化

県外

- 道後温泉などの近隣有名観光地に訪れる観光客にもう1歩足を伸ばしてもらうため、「道後の宿泊施設との連携」「ターゲティング広告の出稿」「交通インフラの整備」の3つの施策による誘客を推進します。

施策4 移住者拡大に向けた情報発信強化及び体験プログラムの整備

県外

- ウェブを中心に、生活を具体的にイメージできる情報や移住に向けた不安解消に役立つ情報発信を強化します。
- 地域住民と顔の見える関係を構築しながら地域の魅力や生活を体験できるプログラムを提供します。

施策5 移住実行に向けたサポートの充実とワンストップ体制の整備

県外

- 県外からの移住者の多くは転職を伴うため、「仕事」のサポートを充実させます。また、住む家家についても来訪しての物件探しは容易ではないため「家」のサポートを充実させます。
- サポート提供体制についても、ニーズに即したきめ細やかなサポート体制を構築します。

オンリーワン戦略の施策

施策概要

オンリーワン戦略では、東温市で「仕事をしたい」「学びたい」と思える独自の価値を創出する戦略事業として「アート・ヴィレッジ構想」を推進します。

アート・ヴィレッジ「とうおん」構想とは

東温市

=

舞台芸術の聖地

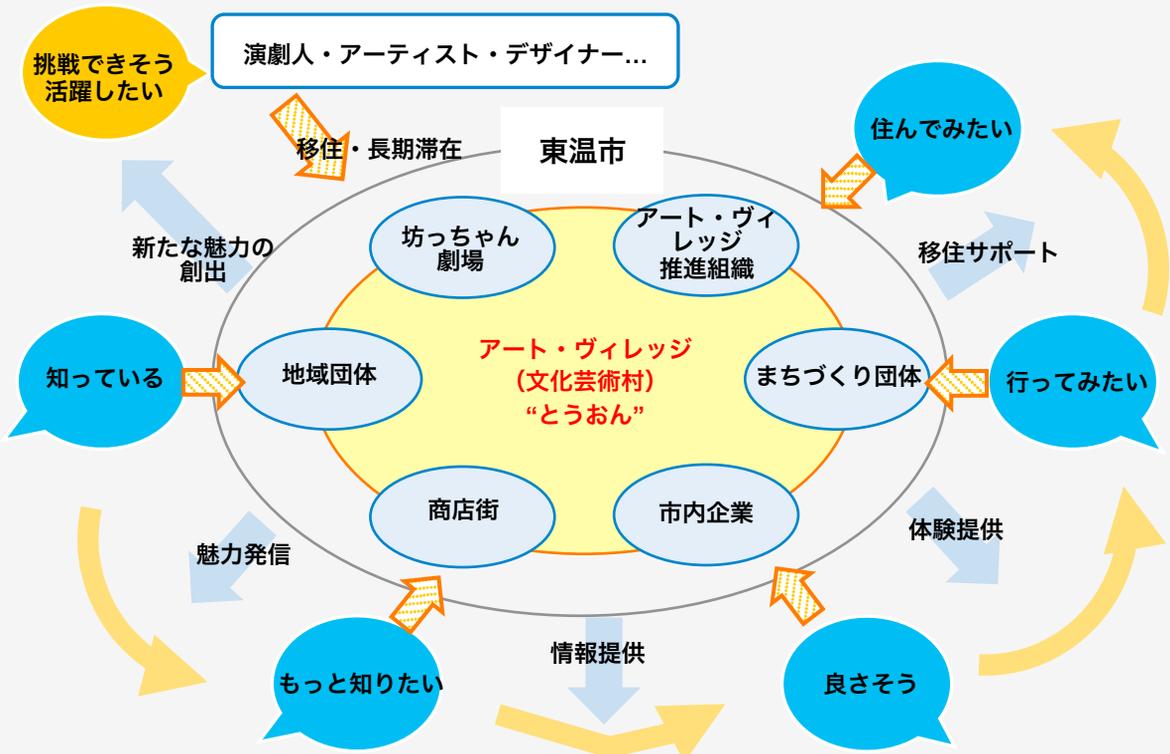
① 舞台芸術・演劇の産業化

② アート関連人材の移住・活躍

③ 交流人口拡大による
観光関連産業の活性化

目指す姿

全国から人が集う





東温市移住定住促進マスタープラン
平成28年度～平成37年度

平成29年3月

東温市 総務部 企画財政課
〒791-0292 愛媛県東温市見奈良530版番地1
TEL 089-964-2001 (代表)
089-964-4401 (直通)